

第3回幹事会

■ 日時 令和6年3月26日(火) 14:00~16:00

■ 場所 四日市商工会議所 3階大会議室(オンライン併用)

■ 出席者

(有識者)

村山顕人

(交通関係者)

阪田道夫(オンライン)、久保田重人(オンライン)、伊藤眞郷、児玉拓也

(商工関係者・大規模権利者・事業展開企業)

大橋正行(オンライン)、伊藤和泉(随行)、木室康弘(オンライン)、秋田和伸(代理)、
鈴木主計、北畠肇、江塚亮(随行、オンライン)、今井健太(随行)、長谷川徹(オンライン)、
安達勝也、山本龍太郎(随行)、中尾淳、

(行政)

清水敬太(代理、オンライン)、築地静(随行、オンライン)、別所則幸(オンライン)、
下村満広(随行、オンライン)、左橋直也(随行、オンライン)、舘英次

(賛助会員)

中尾公一(オンライン)、中村出、小松萌(オンライン)、福田泰之(オンライン)、
小出優(随行、オンライン)、島田真安(随行)

(オブザーバー)

国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路交通施設安全対策官 崎谷唯比古(オンライン)

国土交通省 中部地方整備局 建政部 都市整備課 課長補佐 中村智和(オンライン)

国土交通省 中部運輸局 三重運輸支局 企画調整担当 運輸企画専門官 内藤莉菜(代理、オンライン)

■ 次第

1. 開会

2. 議題

- ・議決事項 第1号 スマートシティ実装化支援事業 令和5年度補正予算について
- ・議決事項 第2号 スマートシティ実装化支援事業 令和6年度予算について
- ・議題 第1号 今年度のスケジュールについて
- ・議題 第2号 ワーキンググループ(WG)の実施報告
- ・議題 第3号 令和5年度のスマートシティ実装化支援事業の報告
- ・議題 第4号 実行計画の進捗と更新について
- ・議題 第5号 その他報告事項について

3. 閉会

■ 内容

【1. 開会】

<進行>

それでは冒頭挨拶として館副市長、一言お願いいたします。

<館副市長>

皆さんこんにちは。本幹事会の会長をさせていただいております、副市長の館でございます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。本日の幹事会は今年度3回目、それから、全体で9回目となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。本日の議題でございますが、議事次第にもございますように、予算に関する議決事項でございます。それから報告事項といたしましては、本日も前回と同様に、各ワーキンググループの取り組み状況をご報告いただきます。それから、スマートシティ実装化支援事業につきましても、本年度行った内容につきまして、その成果をご報告させていただきます。それから実行計画の見直しがございますので、これについても進捗状況とともにご報告をさせていただきます。中央通りの再編整備でございますが、西側の方からほぼ出来上がってまいりまして、西側の道路はほぼ完成いたしました。そして、市民公園はこれからリニューアルの手をかけていき、6年度には完成します。注目の円形デッキにつきましては、6年度、橋脚の部分が一部姿を現す予定になっており、着々と進んでおります。今後もより良いスマートシティの実現に向けまして、引き続き皆様方と取り組んでいきたいと思っております。本日も忌憚のない意見交換をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

<進行>

ありがとうございました。続きまして本来であれば、ご出席の委員、企業、団体の皆様のご紹介をさせていただきたいところではございますが、時間の関係もございますので、別添の出席者名簿に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

【2. 議事】

<進行>

本日の議題は、はじめにスマートシティ実装化支援事業に関する令和5年度補正予算、令和6年度予算についての議決事項を予定しています。続いて、今年度のスケジュールの確認とワーキンググループの実施報告、令和5年度のスマートシティ実装化支援事業の報告、実行計画の進捗についてご説明させていただきます。最後に、その他報告事項として、3D 都市モデルにおける将来イメージの重畳、メタバース事業の方針についてご説明させていただきます。ご質問やご意見を頂戴する時間は、議題ごとに適宜設けさせていただきます。それでは早速ですが、最初の議題を進めさせていただきます。スマートシティ実装化支援事業に関する令和5年度補正予算、令和6年度予算についての議決事項でございます。

<事務局>

資料2、3に基づいて説明

<進行>

本件に関してご質問がある方はお願いいたします。

それでは、議決事項 1 について、本協議会規約第 7 条第 5 項の規定に基づき、ご承認をお願いしたいと思いを。ご承認いただける方は、挙手をお願いいたします。

<会場>

挙手確認

<進行>

ありがとうございます。続きまして、議決事項 2 について、本協議会規約第 7 条第 5 項の規定に基づき、ご承認をお願いしたいと思いを。ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

<会場>

挙手確認

<進行>

ありがとうございます。会員総数の過半数を超えるご承認をいただきましたので、両事項につきましては、原案の通り議決とさせていただきます。議決事項については以上となりますので、報告事項に移ります。ここからの進行は座長をお願いしたいと思いを。村山先生どうぞよろしくお願いをいたします。

<村山先生>

承知いたしました。まず初めの議題は、令和5年度のスケジュールについての確認です。詳細なご説明は日建設計総合研究所様よりお願いをいたします。

<日建設計総合研究所>

資料 4 に基づいてスケジュールの説明

<村山先生>

ご説明ありがとうございました。このスケジュールについてご意見やご質問のある方は、挙手のうえご発言いただけますでしょうか。

特に無いようですので、次に進みたいと思いを。次の議題は、ワーキンググループの実施状況に関するご報告です。前回の幹事会以降に、各ワーキンググループで実施された会議の内容について、ご報告していただきます。それぞれのワーキングの代表企業様からご説明いただこうと思いを。はじめにデータプラットフォームワーキングの代表である、シー・ティー・ワイ様からお願いをいたします。

<シー・ティー・ワイ>

資料 5-1 に基づいて説明

<村山先生>

ご説明ありがとうございました。ご質問や意見交換は、この後モビリティが終わってから、合わせてお願いを

したいと思います。それでは、モビリティワーキング代表のマクニカ様から、ワーキングのご説明をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

<マクニカ>

資料 5-2 に基づいて説明

<村山先生>

ご説明ありがとうございました。それでは、2つのワーキンググループの報告について、ご意見やご質問がある方は挙手にてご発言をお願いしたいと思います。

それでは私から、データプラットフォームの方について、具体的にデータが収集できると、今回の場合は商店街の活性化に取り組んでいるエリアプラットフォームの皆さんと意見交換ができて、今後の方針がはっきりしてくるのかなと思いました。それでご質問ですが、諏訪新道で通行者の数やベンチに座っている人の数のデータを出して、意見交換をされたときに、「これは使えるぞ」という感触でしたでしょうか。商店街の関係者から見たときに、「これからマーケティング等の目的で使えるな」という印象を持たれたのか、「もっとこういう風に集計しないとわかりにくい」や、あるいは「通行者数やベンチに座っている人の数だけではなくてもっとこんなデータが欲しい」や、その他期待も含めてご意見が得られていれば紹介していただけないでしょうか。

<シー・ティー・ワイ>

ありがとうございます。データに関しては、「使えるぞ」というコメントはなかったのですが、データを見ながら、「平日の方が休日に比べ、通行者数が多いのであれば、カフェよりもアルコールが入った方がいい」など協議が盛り上がりましたので、データとしては満足いただいたのかなと思っています。そういう意味でデータ取得とデータ分析をして効果があったのかなと解釈しております。

<村山先生>

ありがとうございました。その議論の積み重ねが必要なのかなと思いました。最終的にはこの事業者の方々が、このデータにお金を出してくれなければいけないので、実際彼らの役に立つようなデータの取得と集計の仕方というところを探っていくのが大きな課題なのかなと思っていますが、まずはやってみないとわからないので、こういう風に第一歩を踏み出していただけてありがたく思います。

他にご質問やご意見いかがでしょうか。

<館副市長>

カメラでは、人の顔を見て年代を想定しているのですか。

<シー・ティー・ワイ>

ご質問ありがとうございます。実際に、性別や年代を聞いているのではなく、カメラで見た感じで判断をしていくというかたちになっております。

<館副市長>

今回使っているのは AI カメラなのですか。

<シー・ティー・ワイ>

おっしゃる通りです。

<館副市長>

それからもう一点、駐車場で Wi-fi を使った人が多かったという意味なのですか。

<シー・ティー・ワイ>

デジタルマップにスポットが幾つか置いてありますので、そこをクリックした人が多かったということになっております。

<館副市長>

駐車場を探していた人が多いということですか。

<シー・ティー・ワイ>

そのように理解しております。

<館副市長>

そうするとモビリティの方とも関係してくるのですが、今後四日市では、MaaS で駐車場予約ができな
いだろうかという議論をしていました。今、名古屋ですと、土日は混むため予約できませんが、平日は予約
できています。ただ、四日市の場合は、土日でもそこまでの混雑ではないので、場合によっては、土日に
MaaS の中で駐車場を予約することができる駐車場もあると思います。MaaS を使った駐車場予約を、ぜ
ひ来年度の実証の中で実施できないかと思っています。たしか、駐車場予約を将来 MaaS と一体化する
という話があったと思うのですが、それに関連してどうでしょうか。

<マクニカ>

ありがとうございます。データプラットフォームの方で得られたデータを、どのようにサービスの立て付けに
生かしていくかという中の一つの、非常に有効なアウトプットとして、今おっしゃったことは検討させていた
だきたいと思っています。

<村山先生>

他にいかがでしょうか。

私からも一つ。モビリティワーキングのご発表で、社会実験における電動スクーターや電動アシスト自転
車、あるいはこにゅうどうレンタサイクルの利用者の数が出てきましたが、この人たちが、これらの乗り物を
使ってどこへ行ったかはわかりますか。

<シー・ティー・ワイ>

電動スクーター、電動アシスト自転車に関しては、市役所の前の一定区間でしたので、そんなに広いエリアへ好きに行けるという設定をしていませんでした。まずは期間限定で様々な場所を認知していただくことが目的でしたので、その先、どのようなところに行ったのかというデータ収集は目的にしておりませんでした。来年度以降もこのような取り組みをしていく場合には、そのようなデータ分析も必要になると考えています。

<村山先生>

ありがとうございました。誤解していました。好きなところで乗っていいわけではなくて、決まった範囲内でのみしか運転できないということですね。乗り物をとにかく体験していただくという趣旨と理解しました。

他にいかがでしょうか。

他にないようですので、次に行きたいと思います。それでは、国土交通省都市局が所管する令和5年度スマートシティ実装化支援事業の報告について、日建設計総合研究所様からご説明お願いいたします。

<日建設計総合研究所>

資料 6-1、6-2 に基づいて説明

<村山先生>

ご説明ありがとうございました。それでは今の報告について、ご質問やご意見がある方は挙手にて発言をお願いします。いかがでしょうか。

①の利活用空間活性化ツールの構築について、資料の6ページに、四日市データプラットフォームにおける位置づけの図がありますが、新しく整備されたインフラで取得されたデータが、四日市データプラットフォームに入り、それがダッシュボードやデジタルマップを通じて、地域ポータルサイトにも反映されていくという、一連の流れがもうできているということでしょうか。

<四日市市政策推進課>

村山先生がおっしゃられた通りで、この図で市民にまでデータが伸びて、視覚化できるような状態になっているということでございます。

<村山先生>

なるほど。それで、13ページのところにポータルサイトのイメージがありますが、これはいつごろ公開されるものなのですか。

<四日市市政策推進課>

用意はできておりまして、すぐに公開するつもりしております。

<村山先生>

そうですね。そうすると、設置したばかりのいろいろなインフラから、収集されたデータが、ここに掲載されて

いくということですか。

<四日市市政策推進課>

おっしゃる通りです。

<村山先生>

その時に、AI カメラの人流と車両のデータは、誰でも見られるデータなのか、ID やパスワードで管理して限られた人しか見られないようなものなのか、インターフェイスについて教えていただけませんか。

<四日市市政策推進課>

ありがとうございます。今回、国交省のスマートシティ実装化支援事業でデータを取得するものは、先ほどご報告いただいたAIカメラによる人流と車両交通量です。それから、環境センサーとWi-fiのデータも集約しておりますので、これらが見られる環境とご理解いただければと思います。市民向けのポータルは、事業者などが事業で使っていただくダッシュボードとは別で、13ページの左下にあるデジタルマップの連携の図の通り、混雑度などが視覚的にわかるようになります。

<村山先生>

ありがとうございます。では、14 ページ以降が、ID、パスワードで管理された特定の方々向けであって、デジタルマップのように混雑度がぱっと見てわかるようなもの、集計してデザインされたものが、一般向けに表示されているという仕掛けですね。

他にいかがでしょうか。

あと、ポータルサイトのデザインを見て、私がまだ頭の中を整理できていないのですが、「ニワミチよっかいち」と「スマートリージョン・コア」の関係がわかりにくくなっているのが、事務局から解説していただけないでしょうか。私の理解では、「ニワミチよっかいち」とは、中央通りの再編の基本計画を作ったときに、空間整備、プロジェクトの名称として「ニワミチよっかいち」を最初に作り、それとは別に「スマートリージョン・コア」の動きが並行していると理解していたのですが、ポータルサイトを公開するにあたって、どちらが上位なのか、それとも並列なのかが理解できていないので、もう一度教えてください。特に、ドメイン名にniwamichiの名称が入っており、サイト名もニワミチよっかいちなので、これは「ニワミチよっかいち」という大きなプロジェクトのサイトであって、「スマートリージョン・コア」はその一部であるのでしょうか。

<四日市市政策推進課>

座長がおっしゃられた通り、「ニワミチよっかいち」は中央通りの整備全体のことを表しています。その中で、「スマートリージョン・コア」は、スマート系の取り組みをしているものですので、位置づけとしては、「スマートリージョン・コア」が「ニワミチよっかいち」に包含されることになります。

<村山先生>

わかりました。「ニワミチよっかいち」という大きな取り組みがあって、その中に基本計画に基づく空間整備、様々な公共事業があり、それらの一つがスマートシティ系の「スマートリージョン・コア」のプロジェクトであ

ると理解しました。

<四日市市市街地整備課>

中央通りのインフラ整備につきましては、「ニワミチよっかいち」という名称で進めておりますが、ホームページは「スマートリージョン・コア」に特化したものとして、ロゴと併せて作成しました。したがって、今後「ニワミチよっかいち」全体のものとして、異なるロゴを作成する可能性もございます。

<村山先生>

よくわかりました。ありがとうございました。

他にいかがでしょうか。また最後に時間があればご意見いただくようにしますので、ひとまずこれで終了したいと思います。

それでは次に進みたいと思います。スマートリージョン・コア実行計画、議題4について、進捗と更新内容の報告をしていただきます。過年度の幹事会で提示された実行計画の管理・見直しの方法に基づき、実行計画の進捗をまとめた2023フォローアップ資料、実行計画の更新版をとりまとめて頂きましたので、日建設計総合研究所様からご説明をお願いいたします。

<日建設計総合研究所>

資料 7-1、7-2、7-3 に基づいて説明

<村山先生>

どうもありがとうございました。遅れなしということで、順調に実行計画が進んでいるということと、いま国交省のスマートシティ実装化支援事業を受けているので、皆さんそちらの方に注力しているのですが、もともとはこのスマートリージョン・コア実行計画というのがあって、その実現のための大きな手段の一つとしてこのスマートシティ実装化支援事業があるという枠組みだと思っておりますので、それを的確に位置づけて整理して下さったので、今後進めるにあたってわかりやすくなりよかったですと思います。これについて何か、ご意見ご質問等ございますでしょうか。

それでは議題としては最後になりますが、その他報告事項として、3D 都市モデルでの将来イメージの重畳、メタバース事業方針について、まずは都市計画課からご説明をお願いします。よろしくをお願いいたします。

<四日市市都市計画課>

資料 8-1 に基づいて説明

<村山先生>

どうもありがとうございました。とても魅力的なモデルができて、4月に公開されるのを楽しみにしております。今のご説明について、ご質問等ございますか。

資料 8-2 のメタバースの総括と方向性についてお願いいたします。

<四日市市政策推進課>

資料 8-2 に基づいて説明(今後の方向性として常設化や費用対効果、中央通り再編事業との関連性について留意しながら引き続き検討)

<村山先生>

ご説明ありがとうございました。以上2つの報告について、ご質問ご意見等ございますでしょうか。

それでは時間も押しておりますので、これで終わりたいと思いますが、全体を通して発言されたい方がいらっしゃいましたら挙手をお願いいたします。

それでは司会を事務局にお返ししたいと思います。議事進行にご協力いただきましてありがとうございました。

<進行>

村山先生、ありがとうございました。先生、もしよろしければ全体を通して改めてコメントいただけますでしょうか？

<村山先生>

今日、非常に膨大な量のご報告を受けまして、それだけ充実した内容が今年度取り組まれたということで、改めて関係者の皆様に感謝したいと思います。ありがとうございました。それで、このスマートシティの事業は、四日市に限らず技術先行で、データを取ってくるところから始めるのですけれども、それがどういう風に役に立つのかということが大事で、さきほどの商店街の皆さんとデータを見ながら議論したり、いくつもの社会実験を通してデータの利活用について検討したりなど、少しずつ始まっているような気がします。とても良い方向に活動が動いているなという印象を受けました。それから、4月に入るとポータルサイトや3D都市モデルが公開されるということでしたので、ますます市民に分かりやすく伝えることができることになり、逆に市民からもいろいろな意見、ポジティブな意見もあればネガティブな意見もあるかもしれませんが、出てくると思います。なるべく広く情報公開をして、みんな使っていないと公共インフラとして意味がないと思いますので、その辺を意識しながら来年度、いろいろな事業に取り組んでいければいいのかなと思いました。簡単ですが私からは以上です。

【3. 閉会】

<進行>

ありがとうございました。以上をもちまして、令和5年度第3回幹事会を閉会させていただきます。途中音声の不具合があり、皆様にご迷惑をおかけしました。改めてお詫び申し上げます。次年度の幹事会については、また改めて事務局よりご案内させていただきます。なお、連絡先が変更される場合には、ご一報いただきたく、なにとぞよろしくお願いいたします。本日は忌憚のないご意見をいただき、また進行にご協力いただきありがとうございました。

以上